

平成30年度当初予算の要求・査定状況

平成30年2月1日現在
(単位：千円)

目的別要求・査定状況（一般会計）

	H29年度 当初予算額 A	H30年度 当初要求額 B	H29当初予算額比		査定額 C	H29当初予算額比		H30当初要求額比	
			増減額 B-A	増減比 (%) B/A		増減額 C-A	増減比 (%) C/A	増減額 C-B	増減比 (%) C/B
1.議会費	199,248	206,491	7,243	103.6	206,181	6,933	103.5	▲ 310	99.9
2.総務費	4,536,760	2,385,155	▲ 2,151,605	52.6	2,322,392	▲ 2,214,368	51.2	▲ 62,763	97.4
3.民生費	7,301,156	7,575,799	274,643	103.8	7,568,841	267,685	103.7	▲ 6,958	99.9
4.衛生費	1,850,792	1,725,717	▲ 125,075	93.2	1,725,269	▲ 125,523	93.2	▲ 448	100.0
5.農林水産業費	119,739	123,080	3,341	102.8	123,080	3,341	102.8	0	100.0
6.商工費	108,332	138,796	30,464	128.1	138,795	30,463	128.1	▲ 1	100.0
7.土木費	1,352,162	1,853,780	501,618	137.1	1,901,783	549,621	140.7	48,003	102.6
8.消防費	1,198,164	1,209,314	11,150	100.9	1,208,024	9,860	100.8	▲ 1,290	99.9
9.教育費	2,141,906	4,152,672	2,010,766	193.9	4,132,746	1,990,840	193.0	▲ 19,926	99.5
10.災害復旧費	2	2	0	100.0	2	0	100.0	0	100.0
11.公債費	1,537,930	1,630,280	92,350	106.0	1,630,100	92,170	106.0	▲ 180	100.0
12.諸支出金	19	19	0	100.0	19	0	100.0	0	100.0
13.予備費	40,000	40,000	0	100.0	40,000	0	100.0	0	100.0
合計	20,386,210	21,041,105	654,895	103.2	20,997,232	611,022	103.0	▲ 43,873	99.8

※ 査定額の欄には、査定のほか、担当課からの要求額の修正、組織の見直しや光熱水費などの集約に伴う事業費の移動等を含みます。

●用語の説明

議会費	議員の報酬や政務調査費など、議会の活動のために必要な経費です。
総務費	市全体に関わる事務のほか、庁舎の維持管理、電算維持管理、公共施設保全工事などに必要な経費です。
民生費	高齢者・障害者・児童などの福祉の増進に必要な経費です。
衛生費	健康診断やごみ処理など、保健や環境衛生のために必要な経費です。
農林水産業費	農業・畜産業の振興や基盤整備などに必要な経費です。
商工費	商工業の振興や消費者行政の推進などに必要な経費です。
土木費	道路整備・河川の改修・橋の維持管理などに必要な経費です。
消防費	消防署の運営や消防団の活動、災害対策などに必要な経費です。
教育費	学校教育や社会教育などに必要な経費です。
災害復旧費	自然災害などにより、被災した施設などを復旧するために必要な経費です。
公債費	市の借金返済のために必要な経費です。
諸支出金	土地開発基金への繰り出しなどに必要な経費です。
予備費	予見できない歳出予算の不足を補うために計上される経費です。